

1 次の計算をなさい。ただし、(5) は割り切れるまで計算し、整数または小数で答えなさい。

(1) $8-2+9$

(2) $380+948$

(3) $7\times 3\times 47$

(4) $20.28-7.3$

(5) $840\div 8.75$

(6) $9-8\times 0.3\div 2$

(7) $2\frac{5}{18}-1\frac{7}{9}-\frac{1}{3}$

(8) $\frac{11}{12}-1\frac{9}{17}\div 2\frac{5}{17}$

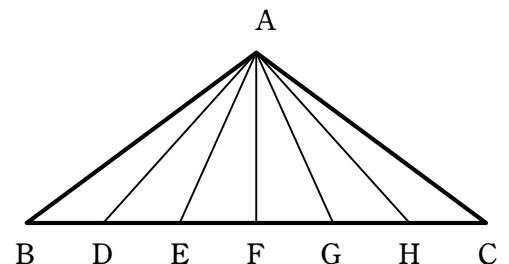
(9) $1.2\times 34+12\times 6.6$

(10) $0.48\div\left(\frac{5}{19}\times 1.52\right)-\frac{5}{12}$

2 次の問いに答えなさい。

- (1) 189 をある整数でわると、商が13で、7余りました。ある整数を求めなさい。
- (2) 6と8の公倍数のうち、もっとも大きい2けたの数を求めなさい。
- (3) ある国語のテストをAさん、Bさん、Cさん、Dさん、Eさんの5人で行った。Aさん、Bさん、Cさん3人の平均点は61点で、Dさん、Eさん2人の平均点は56点である。このテストの5人の平均点を求めなさい。
- (4) 0, 1, 2, 3, 4の5つの数字を1回ずつ使って、5けたの整数をつくる。できる整数のもっとも大きいものと、もっとも小さいものの差を求めなさい。

- (5) 右の図のような二等辺三角形ABCがあります。
底辺BCをD, E, F, G, Hの点で6等分し、D, E, F, G, Hと頂点Aをそれぞれ結ぶ。このとき、三角形AECと合同な三角形を解答用紙のかき方にあわせて答えなさい。



- (6) 次のことがらのうち、ともなって変わる2つの量が比例しているものをすべて選びなさい。
- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| ① 速さが一定のときの、走った時間と進む道のり | ② 底辺の長さが10 cmの三角形の、高さと面積 |
| ③ 立方体の1辺の長さとお表面積 | ④ 円の半径の長さとお面積 |
| ⑤ 円の半径の長さとお円周の長さ | |

3 次の問いに答えなさい。

(1) 100 円玉を 3 回投げます。このとき、表と裏の出方は、全部で何通りありますか。

(2) 右の表は、ある学級の小テストの結果を表したものです。

① 2 点以下の生徒は、全体の何%ですか。

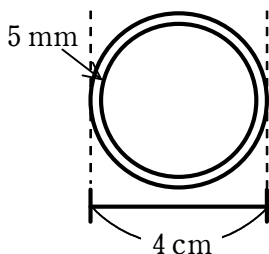
答えは小数第 2 位を四捨五入して、小数第 1 位までの概数で求めなさい。

② この学級で、順位が真ん中の人の点数は何点ですか。

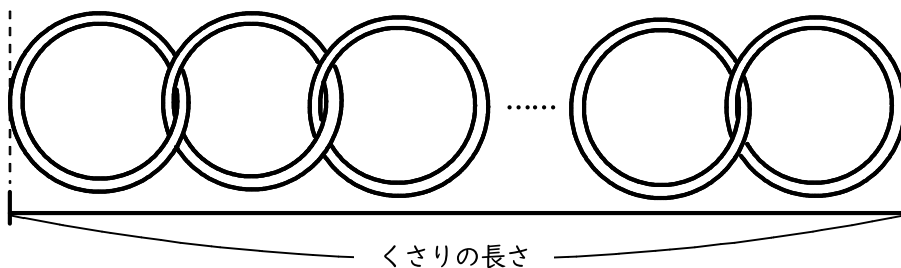
点数(点)	人数(人)
1	2
2	7
3	8
4	12
5	6

(3) 【図 1】のように、外径 4 cm、太さ 5 mm のリングをつないで、【図 2】のようなくさりを作ります。リングを 10 個つないだとき、端から端までのくさりの長さは何 cm ですか。ただし、くさりをつなげるときは隣のリングとすき間がないようにつなげ、また、くさりのゆるみもないものとする。

【図 1】



【図 2】



(4) 次の にあてはまる数を答えなさい。

① $\frac{7}{250} \text{ dL} = \text{ } \text{ mL}$

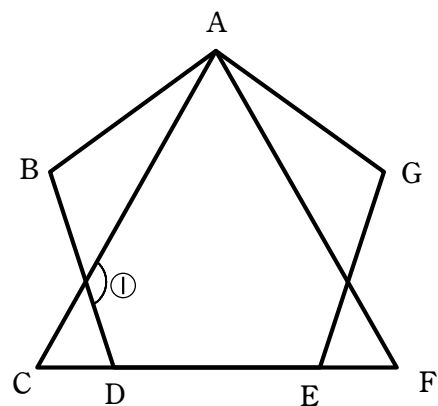
② $0.38 \text{ km} \times 4 - 560 \text{ m} = \text{ } \text{ m}$

③ $2500 \text{ cm}^2 \times 320 = \text{ } \text{ m}^2$

④ $48 \text{ 分} \times 92 = \text{ } \text{ 日と } \text{ } \text{ 時間 } \text{ } \text{ 分}$

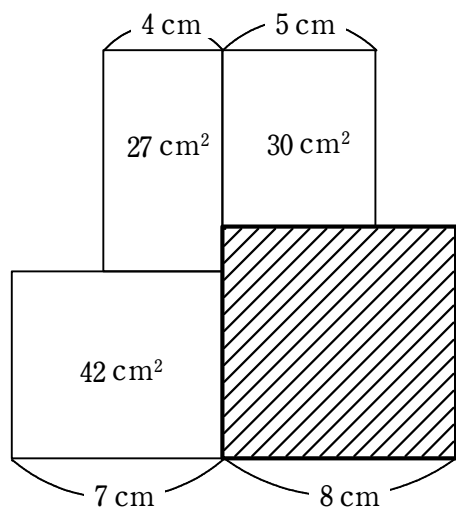
4 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図は正五角形と、正三角形を組み合わせたものです。①の角の大きさを求めなさい。
ただし、4点C, D, E, Fは同じ直線の上にあります。

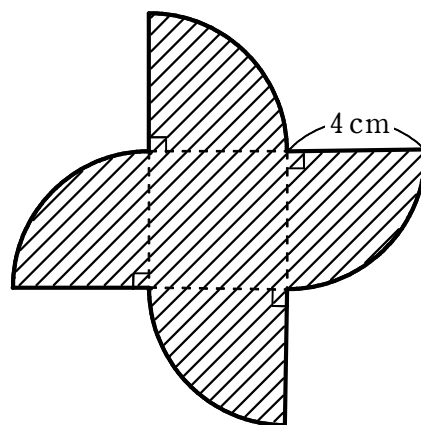


- (2) 次の斜線部分の面積を求めなさい。ただし、円周率は3.14とします。

① 下の図は長方形を組み合わせたものである。



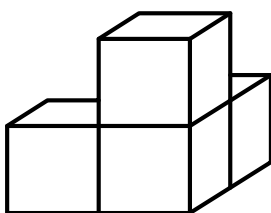
② 下の図はおうぎ形と正方形を組み合わせたものである。



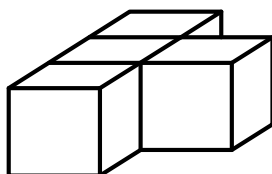
- (3) 縦 18 cm, 横 20 cm, 高さ 12 cm の直方体 P がある。直方体 P の縦, 横, 高さそれぞれを 2 cm ずつ長くした直方体 Q の表面積は, 直方体 P の表面積よりもどれだけ大きくなりますか。

- (4) 下の ① ~ ④ のうち, 2 つを組み合わせて, 右の【できあがりの立体】と同じものをつくった。① ~ ④ のうちのどの 2 つを組み合わせればよいか。ただし, ① ~ ④ は裏返したり, 回転させたりしてもよいものとする。

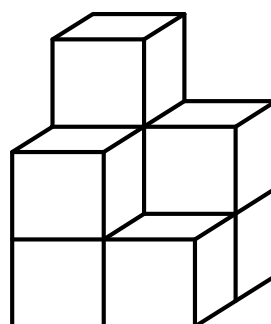
①



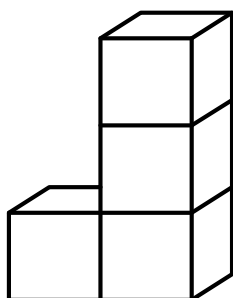
②



【できあがりの立体】



③



④

